

2 観点ごとの評価

(観点I) 施設の設置目的(施設の目指す姿)の達成に関する取組

【ポイント】

施設の設置目的(施設の目指す姿)を達成するための取組がなされ、その効果があったか。

○指定期間における運営方針・施設の利用目標

※協定書に記載した運営方針・施設の利用目標を記載
(R6年度以降に指定管理を開始・更新する施設から基本協定書に定めることとなっているため、それまでは記載不要)

○目標の設定(毎年度、県と指定管理者が協議の上、業務計画書に定める目標)

令和4年度の目標	利用者数 8,000人
----------	-------------

○指定管理者による実績報告

直近3年の実績	年度	R元年度	R2年度	R3年度
	目標	38,000	4,000	8,000
実績	35,582	7,537	6,547	
達成率	93.6%	188.4%	81.8%	
令和4年度の実績	実績	16,086	達成率	201.0%
	具体的な取組とその効果	3年ぶりとなる男鹿日本海花火の開催や、スポーツイベント等が再開され、令和4年度の利用者数は16,086人と目標を大幅に上回ったことにより、ゆとりある県民生活の実現に寄与した。		
令和5年度の目標(設定根拠)	目標	利用者数8,000人		
	設定根拠	花火、各種スポーツイベントを開催することにより、スポーツ・レクリエーションの場として利用増進を図る。		

※指標が複数ある場合は欄を適宜追加すること。

(観点I) の評価

評価欄	評価者	評価	コメント
	指定管理者	A	スポーツ・レクリエーション施設として適切な管理を行うことで、イベント等では事故なく、平時利用している県民にも安心して過ごせるよう運営できていると考える。
県(所管課)	A	コロナ禍以降初となる花火大会の開催や、スポーツイベントの再開により、大きく利用者が増加した。今後もイベントでの活用等により、利用者数の回復を期待する。	

【評価基準】次の基準により評価。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

また、施設の設置目的(施設の目指す姿)を達成するための、指定期間における運営方針・施設の利用目標について、指定期間開始年度から評価対象年度までの達成状況をコメント欄に記載すること。

A: 目標達成(数値目標の場合は100%以上)

B: A及びC以外

C: 目標達成に向けて改善が必要(数値目標の場合は80%未満)

(観点Ⅱ) 施設の有効性(利用者の満足度)の向上に関する取組

【ポイント】

サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

利用者満足度の状況 (直近3年)	R元年度		R2年度		R3年度	
	-		-		-	
令和4年度の実績	実績	-				
	具体的な取組とその効果	本施設は港湾緑地であり、体育施設以外は一般開放している施設であるため、アンケート調査等はなじまないが、利用団体への聞き取りを行い、施設管理作業等の参考としている。				

(観点Ⅱ) の評価

評価欄	評価者	評価	コメント
	指定管理者	B	
県(所管課)	B		一般開放している緑地であることから利用者へのアンケート調査等は行っていないが、利用団体に聞き取りを行い参考としていることに加え、利用者から不満の声等も寄せられていないことから、安定した運営が行われていると言える。

【評価基準】次の基準により評価を行う。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

A: 満足度80%以上 B: A及びC以外 C: 満足度60%未満

(観点Ⅲ) 効率性の向上等に関する取組

(1) 経費の低減

【ポイント】

施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

令和4年度の実績	経費の低減実績	令和4年度においては、芝生の適正な管理のため予算を増額し対応した。また、燃料費や資材等の高騰により管理費用の増額は免れなかったが、必要最低限の経費で運営している。
	具体的な取組とその効果	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生管理業務 (R3:3,168千円 → R4:8,513千円) ・施設清掃業務 (R3:269千円 → R4:278千円) ・施設草刈業務 (R3:1,629千円 → R4:2,465千円)

※費用の総額では効果が計れない場合は、例えば利用者1人当たりの単価を算出する方法等も考えられる。

(2) 収入の増加 ※指定管理料制施設を除く

【ポイント】

収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

令和4年度の実績	収入の増加実績	港湾緑地としては収入増なし。
	具体的な取組とその効果	利用者が快適に利用できるように適正な維持管理に努めている。

(観点Ⅲ) の評価

	評価者	評価	コメント
評価欄	指定管理者	—	芝生の適正な維持管理のため、管理費の増額を行った。 燃料費や資材等の高騰したが、必要最低限の経費で運営を行った。
	県 (所管課)	—	収入のほぼ全額が男鹿市の市費であることから本評価はなじまないが、燃料費や人件費が高騰している中、必要な経費を精査し、適切な管理を行っている。

【評価基準】 次の基準により評価を行う。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

A：(1) 経費の低減、(2) 収入の増加とも前年比で5%以上改善

B：A、C以外

C：(1) 経費の低減、(2) 収入の増加とも前年比で5%以上悪化

(観点Ⅳ) 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組

【ポイント】

施設の管理運営（指定管理業務）の適切な実施に向けた具体的な取組がなされ、その効果があったか

○指定管理者による実績報告

令和4年度 の実績	○安全対策 定期に行っている芝生管理や清掃・草刈業務等の維持管理業務に加え、必要に応じて修繕を行い、利用者が常に安全に利用できる状態を保っている。
--------------	------------------------------------------------------------------------------

(観点Ⅳ) の評価

	評価者	評価	コメント
評価欄	指定管理者	A	実績報告に記載のとおり、施設の管理運営等、指定管理業務は適正に行っている。
	県 (所管課)	A	適切な安全対策のもと、施設の維持管理を適切に行っている。

【評価基準】 A：順調（改善点なし）、B：概ね順調（重大な問題点なし）、C：改善が必要（重大な問題点あり）

県（所管課）の評価においては、モニタリング結果を踏まえて評価を行う。

【県の施策達成に向けた県所管課の施設運営に対する考え方】

※全施設記載

<p>○県の施策の達成状況 (施設を運営することで、県の施策がどの程度達成されたか等) 県内のプロスポーツチームや地元の学校をはじめ、多くの県民からスポーツやレクリエーションを行う施設として親しまれており、スポーツ等を起点としたゆとりある県民生活の実現に寄与している。</p>
<p>○施設運営の課題 特になし</p>
<p>○今後の方向性 (県の施策の達成状況や課題を踏まえて、今後所管課としてどのように対応していくか等) コロナ禍が明けたことから、今後スポーツ団体等の利用がより増加していくと考えられる。引き続き多くの県民が安全にスポーツやレクリエーションを行える施設として活用できるよう、指定管理者と随時情報交換を行いながら、維持管理に努めていく。</p>

【外部有識者委員会による評価（提言）】

※外部有識者委員会の評価対象となる約20施設について記載

評価（提言）
<p>○施設の管理運営状況について (（観点Ⅰ）～（観点Ⅳ）に対するコメントを記載)</p>
<p>○県の施策達成に向けた施設運営について (県の施策達成に向けた県所管課の施設運営に対する考え方を踏まえてコメントを記載)</p>

【外部有識者委員会による評価（提言）を踏まえた今後の対応方針】

今後の対応方針
<p>指定管理者 (施設の管理運営等について今後の対応方針を記載)</p>
<p>県所管課 (県の施策達成に向けた施設運営等について今後の対応方針を記載)</p>